

甲賀広域行政組合消防本部管内における熱中症に伴う救急概要

令和2年8月15日現在

1 熱中症

熱中症とは、暑さや熱の影響による生体への障害の総称であり、正確には、日射病、熱痙攣、熱疲労、熱射病の4つに分類されます。

熱疲労は、入院が必要となる場合があります、熱射病は、重症化することがあります。

2 調査期間

毎年、消防庁から「夏期における熱中症による救急搬送人員数」について調査依頼があり、令和2年の調査期間は6月1日から10月4日までとなっています。

今回の熱中症に伴う救急搬送等の情報は、昨年と同様に令和2年5月1日から8月15日現在の情報をとりまとめたものです。

3 熱中症に伴う救急出動件数及び搬送人員

令和2年8月15日現在の熱中症に伴う救急出動件数は、55件であり、前年と比べ9件増加しています。

※令和2年4月30日に熱中症に伴う救急出動が1件ありましたが、本統計には反映していません（種別：急病 傷病程度：軽症）。なお、この1件を含めると、本消防本部の令和2年8月15日現在までの熱中症に伴う救急出動総件数は、56件となっています。

構成市・管轄消防署別の件数は、甲賀市38件（水口消防署18件、土山分署3件、甲南消防署6件、甲賀分署8件、信楽消防署3件）、湖南市17件（湖南中央消防署10件、湖南石部分署7件）、新名神高速道路0件、名神高速道路0件となっています。搬送人員は、55人となっています。

4 事故種別

事故種別による出動件数は、急病が36件で全体の約65%と最も多く、次いで労

働災害15件（約27%）、運動競技2件（約4%）、転院搬送2件（約4%）となっています。

5 月別出動件数

月別出動件数は、8月（15日現在29件）が最多となっており、次いで6月及び7月（12件）、5月（2件）となっています。なお、8月の出動件数は、前年同月（25件）と比べ4件の増加となっています。

6 発生場所

熱中症による発生場所は、住居が19件で全体の約35%と最も多く、次いで仕事場16件（約29%）、道路11件（約20%）、公衆出入り場所（屋外）4件（約7%）、教育機関及び公衆出入り場所（屋内）がそれぞれ1件（約2%）となっています。

今年の特徴として、道路での発生件数が大幅に増加しています。昨年の道路での発生件数2件と比べ9件の増加となっています。

7 令和2年における熱中症の傾向

近畿地方の梅雨明けが発表された令和2年7月31日から8月15日までの16日間の最高気温は、連日30℃を超えており、内9日間は最高気温が35℃を超える猛暑日でした。

気温が35℃を超えると熱中症の発生件数が増加する傾向にあります。

気温は8時頃から上がりはじめ、20時頃まで30℃を超える高い気温が続く状態です。

気温が高くなる8時から20時までの間は、熱中症の発生件数が52件（熱中症総件数55件）と多くなっています。また、傷病程度についても同時間帯において、軽症43件（軽症総数46件）、中等症9件（中等症総数9件）となっています。

年齢別に見ると、成人（15歳以上）の発生件数は52件であり、全体の約95%を占めています。

成人の内、65歳未満の割合は約54%、高齢者（65歳以上75歳未満）の割合

は約17%、後期高齢者（75歳以上）の割合は約29%となっています。

傷病程度別で見ると、軽症46件、中等症9件となっており、中等症9件の内、6件が高齢者となっています。

8 まとめ

熱中症の発症は、気温が上昇する8時頃から増加する傾向があり、気温が下がっても、その余熱が夜間又は翌日以降にも影響し熱中症が発生しやすい傾向が表れています。特に高齢者、後期高齢者は、気温の変化による体の異変に気付きにくく、また、加齢による体の衰えが原因で熱中症になりやすい傾向にあります。さらに軽症であった場合でも、中等症、重症へと移行する可能性があるため注意が必要です。

今年新型コロナウイルスの感染防止として、3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、3密（密集、密接、密閉）を避ける等の対策を取り入れた生活様式を実践することが求められています。

夏期の気温・湿度が高い中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。このため、屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、熱中症のリスクを考慮し、マスクを外すように心掛ける必要があります。

また、マスクを着用している場合は、強い負荷の作業・運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめな水分補給が必要です。

3密（密集、密接、密閉）を避けつつも、熱中症になりやすい高齢者、子ども、障がい者への目配り、声掛けをするようにしましょう。

最後に、令和2年8月1日から8月15日までの熱中症に伴う出動件数は、前年同月と比べ4件の増加となっています。8月16日以降も真夏日、猛暑日が予想され、熱中症には厳重な注意が必要です。予防対策をしっかりと心掛けるようにしましょう。

甲賀広域行政組合消防本部管内の熱中症における救急搬送事例と予防対策

住居等の屋内で熱中症になった事例

- 密閉され、高温になった居室に長時間おり、発熱及び嘔吐が出現したため救急要請
(令和2年7月 87歳男性 軽症 最高気温25.3℃)
- 水分が摂れていないため、脱水症状により救急要請
(令和2年7月 62歳男性 中等症 最高気温34.8℃)
- 水分が摂れていないため、意識レベルの低下により救急要請
(令和2年8月 95歳男性 中等症 最高気温34.1℃)
- 数日間食事が摂れておらず、脱力及び脱水症状により救急要請
(令和2年8月 81歳女性 中等症 最高気温32.5℃)
- 自宅玄関先で倒れたため救急要請
(令和2年8月 82歳男性 中等症 最高気温35.2℃)
- 店舗内で作業後、気分不良により卒倒したため救急要請
(令和2年8月 21歳女性 軽症 最高気温35.9℃)

予防対策

- 屋内では、窓を開けて風通しを良くしたり、エアコン、扇風機等を積極的に使用し、高温多湿な環境を作らないようにしましょう。
- こまめに水分、塩分を補給しましょう。特に子ども、高齢者、障がい者には、周囲の方による事前のサポートが必要であり、喉の渇きを感じる前にこまめに水分、塩分補給を促すことが重要です。
- 新型コロナウイルス感染症を予防するためには、冷房時でも換気扇や窓開放によって換気を確保する必要があります。この際、室内温度が高くなるので、熱中症予防のためエアコンの温度設定をこまめに調整しましょう。

道路上で熱中症になった事例

- 歩行中、気分不良により救急要請
(令和2年8月 84歳男性 中等症 最高気温36.6℃)
- 歩行中、道路上に座り込み立てなくなったため救急要請
(令和2年8月 62歳男性 中等症 最高気温36.7℃)

屋外の作業により熱中症になった事例

- 設備の修理作業中、気分不良により救急要請
(令和2年7月 53歳男性 中等症 最高気温34.8℃)
- 改修工事作業中、両手のしびれ及び気分不良により救急要請
(令和2年7月 45歳男性 軽症 最高気温30.4℃)

屋外で運動中に熱中症になった事例

- 野球練習中に四肢のしびれにより救急要請
(令和2年6月 13歳男児 軽症 最高気温30.1℃)
- テニスの練習中、立ち眩み及び足のしびれにより救急要請
(令和2年7月 14歳女児 軽症 最高気温31.3℃)

予防対策

- のどが渇いていなくても、こまめに水分、塩分補給をしましょう。
- 屋外では日傘、帽子等を使用し、できるだけ直射日光を避けましょう。
- 風通しの良い服装等を心がけ、体に熱を溜めこまない工夫をしましょう。
- 指導者等は、のどの渇きを感じる前にこまめに水分、塩分補給を促すことが重要です。積極的、計画的に休憩を取らせるようにして、体調の変化を見逃さないようにしましょう。
- 人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、熱中症のリスクを考慮し、マスクを外すようにしましょう。

熱中症に伴う救急出動状況

| 年別等 区分 | | 令和元年 | 令和2年 | 前年比増減 |
|-----------------------|---------|---------------------------|---------------------------|-------|
| | | 5月1日～ 8月15日 (107日間) | 5月1日～ 8月15日 (107日間) | |
| 出 動 件 数 | | 46 | 55 | 9 |
| 搬 送 人 員 | | 46 | 55 | 9 |
| 種 別 (件) | 労 働 災 害 | 10 | 15 | 5 |
| | 運 動 競 技 | 2 | 2 | 0 |
| | 急 病 | 34 | 36 | 2 |
| | 転 院 搬 送 | 0 | 2 | 2 |
| 1 日 平 均 の 出 場 件 数 | | 0.4 | 0.5 | 0.1 |
| 1 日 平 均 の 搬 送 人 員 | | 0.4 | 0.5 | 0.1 |
| 1 ヶ 月 平 均 の 出 場 件 数 | | 11.5 | 13.8 | 2.3 |
| 1 ヶ 月 平 均 の 搬 送 人 員 | | 11.5 | 13.8 | 2.3 |

△は減を表す。

令和2年 構成市・管轄消防署別救急出動状況(熱中症)

※令和2年8月15日現在

| 市署別 区分 | | 甲 賀 市 | | | | | 湖 南 市 | | 高速道路 | | 管轄外 | 合 計 |
|-----------|------|-------|------|-------|------|-------|---------|--------|------|----|-----|-----|
| | | 水口消防署 | 土山分署 | 甲南消防署 | 甲賀分署 | 信楽消防署 | 湖南中央消防署 | 湖南石部分署 | 新名神 | 名神 | | |
| 労働災害 | 出動件数 | 4 | | 1 | 1 | | 4 | 5 | | | | 15 |
| | 搬送人員 | 4 | | 1 | 1 | | 4 | 5 | | | | 15 |
| 運動競技 | 出動件数 | | 1 | | | | | 1 | | | | 2 |
| | 搬送人員 | | 1 | | | | | 1 | | | | 2 |
| 急 病 | 出動件数 | 13 | 2 | 4 | 7 | 3 | 6 | 1 | | | | 36 |
| | 搬送人員 | 13 | 2 | 4 | 7 | 3 | 6 | 1 | | | | 36 |
| 転院搬送 | 出動件数 | 1 | | 1 | | | | | | | | 2 |
| | 搬送人員 | 1 | | 1 | | | | | | | | 2 |
| 小 計 | 出動件数 | 18 | 3 | 6 | 8 | 3 | 10 | 7 | | | | 55 |
| | 搬送人員 | 18 | 3 | 6 | 8 | 3 | 10 | 7 | | | | 55 |
| 合計 | 出動件数 | 38 | | | | | 17 | | 0 | 0 | | 55 |
| | 搬送人員 | 38 | | | | | 17 | | 0 | 0 | | 55 |

令和2年 月別救急出動状況（熱中症）

※令和2年8月15日現在

| 種別 | | 労働 災害 | 運動 競技 | 急 病 | 転 院 搬 送 | 合 計 |
|--------|------|----------|----------|--------|------------------|--------|
| 月別区分 | | | | | | |
| 5 月 | 出動件数 | 1 | | 1 | | 2 |
| | 搬送人員 | 1 | | 1 | | 2 |
| 6 月 | 出動件数 | 4 | 1 | 7 | | 12 |
| | 搬送人員 | 4 | 1 | 7 | | 12 |
| 7 月 | 出動件数 | 4 | 1 | 7 | | 12 |
| | 搬送人員 | 4 | 1 | 7 | | 12 |
| 8 月 | 出動件数 | 6 | | 21 | 2 | 29 |
| | 搬送人員 | 6 | | 21 | 2 | 29 |
| 9 月 | 出動件数 | | | | | 0 |
| | 搬送人員 | | | | | 0 |
| 合計 | 出動件数 | 15 | 2 | 36 | 2 | 55 |
| | 搬送人員 | 15 | 2 | 36 | 2 | 55 |

令和2年 時間帯別救急出動状況及び傷病程度等（熱中症）

※令和2年8月15日現在

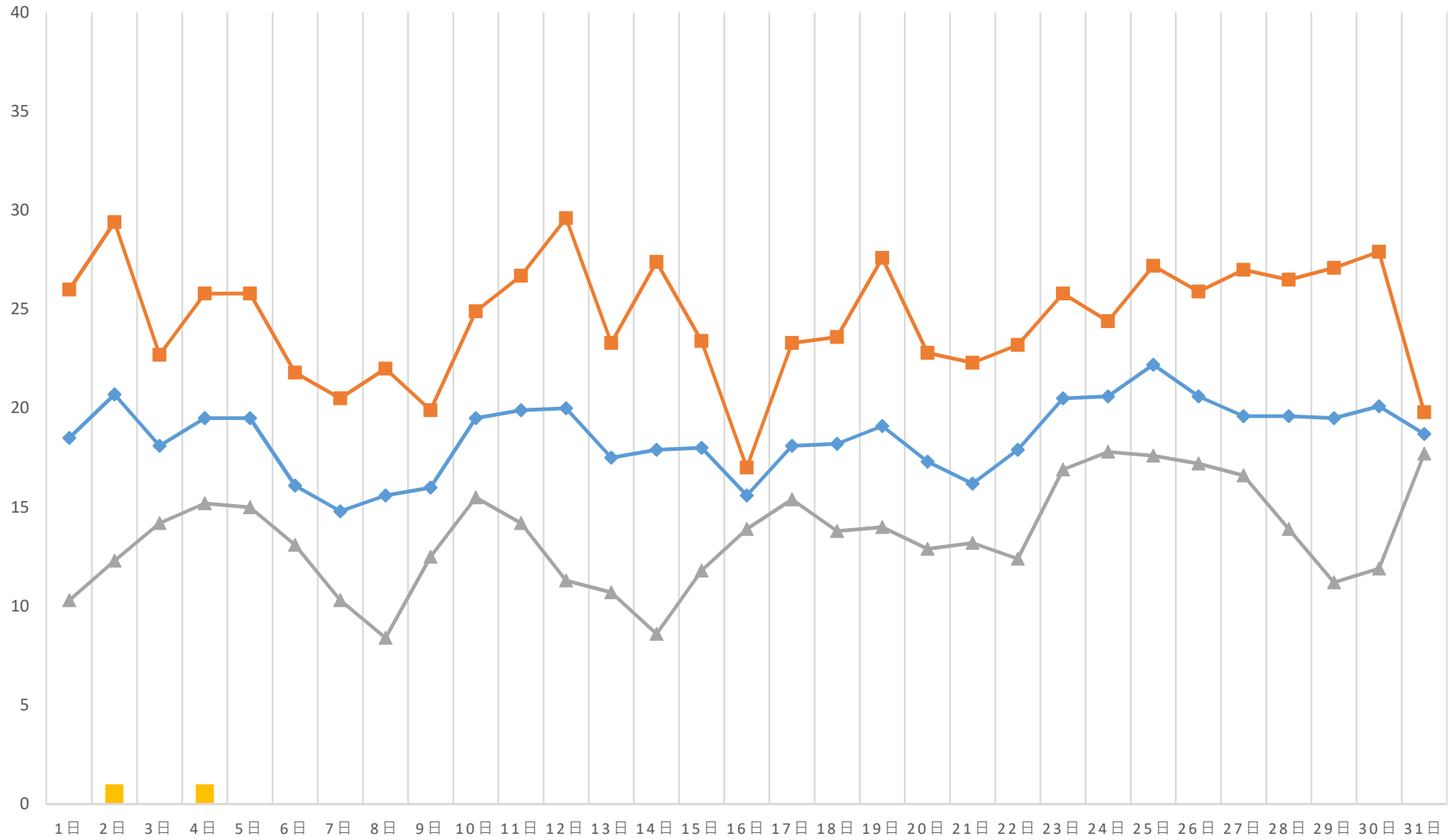
| 種別 時間 | 労働災害 | 運動競技 | 急病 | 転院搬送 | 合計 | 年齢別 | | | | | 時間帯別傷病程度 | | | | | 平均気温 | 最高気温 | 最低気温 | |
|----------|------|------|----|------|----|---------|---------|-------|-------|-------|----------|----|-----|----|----|------|------|------|------|
| | | | | | | 新生児 | 小児 | 成人 | | | 合計 | 軽症 | 中等症 | 重症 | 死亡 | | | | 合計 |
| | | | | | | 生後28日未満 | 生後15日以上 | 15歳以上 | 65歳未満 | 65歳以上 | | | | | | | | | |
| 0時～2時 | | | 1 | | 1 | | | 1 | | | 1 | 1 | | | | 1 | 22.1 | 22.1 | 22.1 |
| 2時～4時 | | | | | 0 | | | | | | 0 | | | | | 0 | | | |
| 4時～6時 | | | | | 0 | | | | | | 0 | | | | | 0 | | | |
| 6時～8時 | | | | | 0 | | | | | | 0 | | | | | 0 | | | |
| 8時～10時 | 2 | | 5 | | 7 | | | 3 | | 4 | 7 | 6 | 1 | | | 7 | 28.2 | 34.4 | 21.7 |
| 10時～12時 | 2 | | 4 | | 6 | | | 3 | 1 | 2 | 6 | 6 | | | | 6 | 31.3 | 33.1 | 27.9 |
| 12時～14時 | 2 | 1 | 10 | 1 | 14 | | 1 | 6 | 2 | 5 | 14 | 8 | 6 | | | 14 | 32.0 | 35.0 | 28.6 |
| 14時～16時 | 4 | | 8 | | 12 | | | 7 | 4 | 1 | 12 | 12 | | | | 12 | 30.7 | 35.9 | 25.5 |
| 16時～18時 | 4 | | 4 | | 8 | | | 5 | 1 | 2 | 8 | 6 | 2 | | | 8 | 28.0 | 32.6 | 24.4 |
| 18時～20時 | 1 | 1 | 2 | 1 | 5 | | 2 | 2 | | 1 | 5 | 5 | | | | 5 | 29.7 | 31.8 | 27.8 |
| 20時～22時 | | | 1 | | 1 | | | 1 | | | 1 | 1 | | | | 1 | 29.0 | 29.0 | 29.0 |
| 22時～24時 | | | 1 | | 1 | | | 1 | | | 1 | 1 | | | | 1 | 26.2 | 26.2 | 26.2 |
| 合計 | 15 | 2 | 36 | 2 | 55 | 0 | 3 | 28 | 9 | 15 | 55 | 46 | 9 | 0 | 0 | 55 | | | |
| 傷病程度 | 軽症 | 14 | 2 | 29 | 1 | 46 | | 3 | 25 | 8 | 10 | 46 | | | | | | | |
| | 中等症 | 1 | | 7 | 1 | 9 | | | 3 | 1 | 5 | 9 | | | | | | | |
| | 重症 | | | | | 0 | | | | | | 0 | | | | 0 | | | |
| | 死亡 | | | | | 0 | | | | | | 0 | | | | 0 | | | |

※出動件数1件に対し、搬送人員1人となっています。

※気温は、救急要請時の気温をまとめたものです。

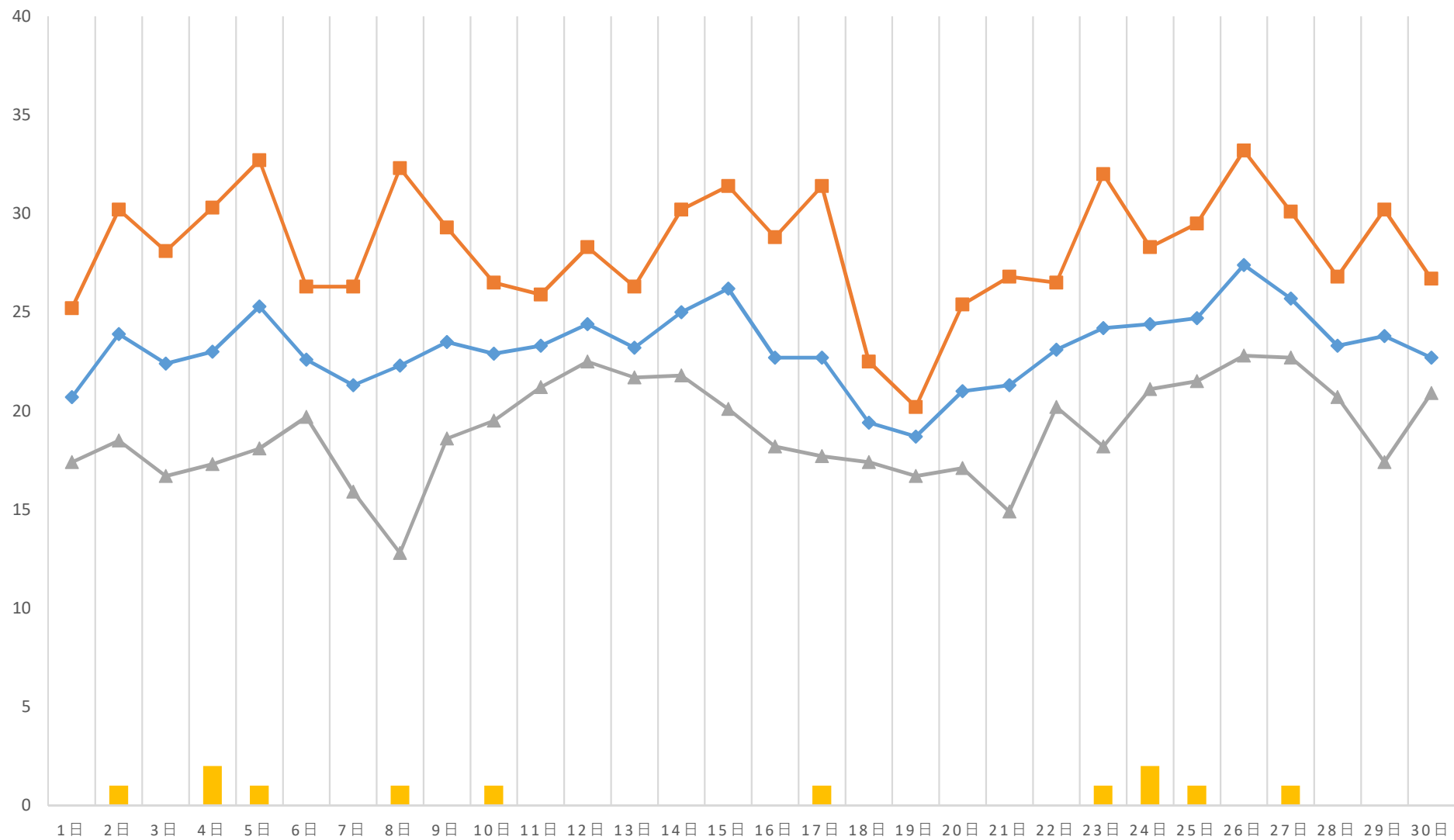
令和2年5月 搬送人員・気温別グラフ

搬送人員 平均気温 最高気温 最低気温



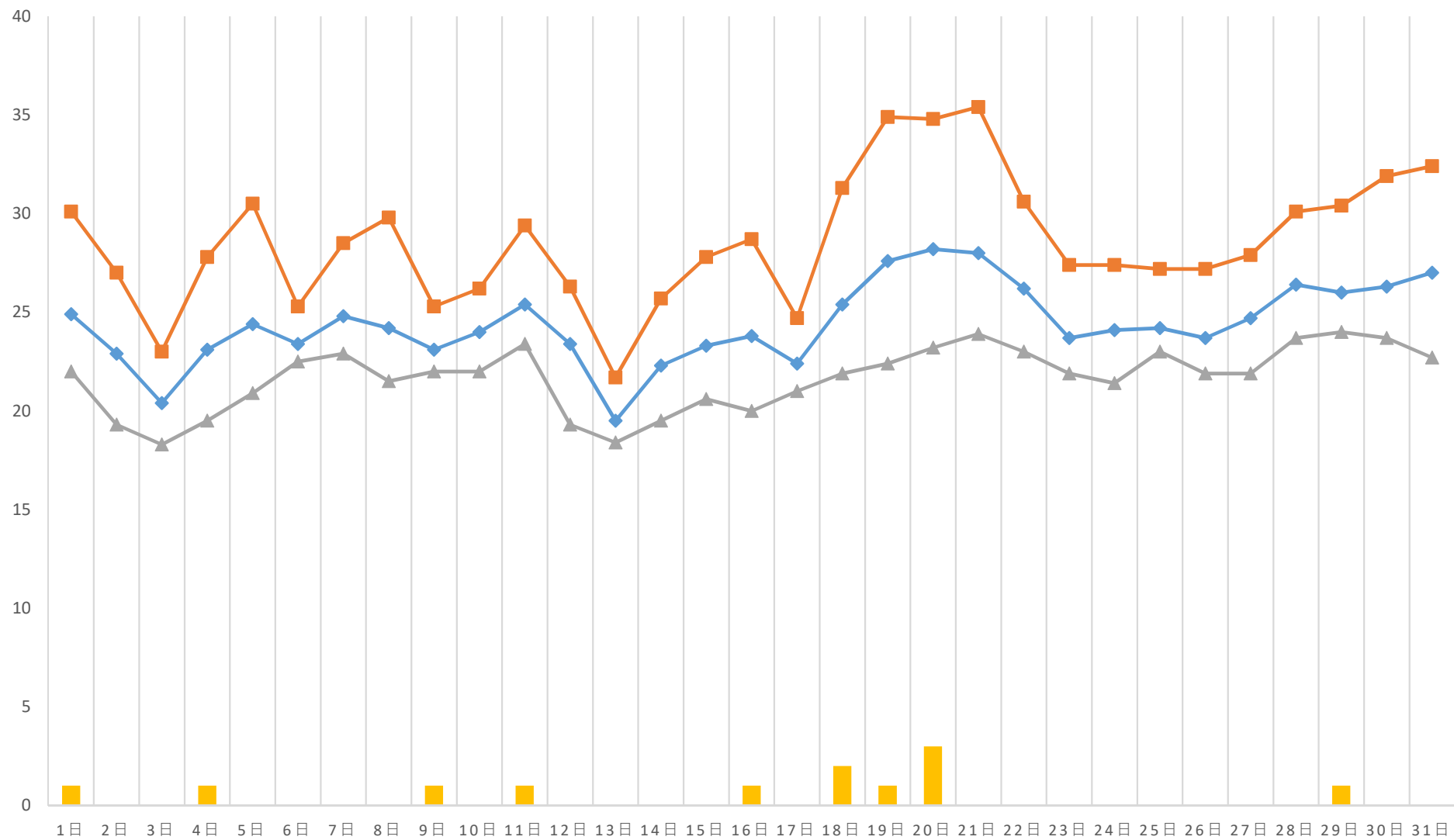
令和2年6月 搬送人員・気温別グラフ

搬送人員 平均気温 最高気温 最低気温



令和2年7月 搬送人員・気温別グラフ

搬送人員 平均気温 最高気温 最低気温



令和2年8月 搬送人員・気温別グラフ

搬送人員 平均気温 最高気温 最低気温

